別紙１

揮発性有機化合物排出施設の構造及び使用の方法

工場又は事業場における施設番号			
名称及び型式			
設置年月日		年　月　日	年　月　日
着手予定年月日		年　月　日	年　月　日
使用開始予定年月日		年　月　日	年　月　日
規模	送付機の送風能力（m^3/h）		
	排風機の排風能力（m^3/h）		
	揮発性有機化合物が空気に接する面の面積（m^3）		
	容量（kL）		
１日の使用時間及び月使用日数等		時～　時 時間／回　回／日　日／月	時～　時 時間／回　回／日　日／月
排出ガス量（m^3/h）			
使用する主な揮発性有機化合物の種類			
揮発性有機化合物濃度（容量比ppm（炭素換算））			
参考事項			

備考１　設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。

２　規模の欄には、大気汚染防止法施行令別表第１の２の中欄に掲げる施設の当該下欄に規定する項目について記載すること。

３　揮発性有機化合物排出施設の構造及びその主要寸法を記入した概要図を添付すること。

４　排出ガス量は、湿りガスであつて、最大のものを記載すること。

５　排出ガス量については、温度が零度であつて圧力が１気圧の状態における量に換算したものとする。

６　揮発性有機化合物排出施設が貯蔵タンクである場合には、排出ガス量の欄には記載しないこと。

７　揮発性有機化合物濃度は、湿りガス中の濃度とすること。

８　揮発性有機化合物濃度は、揮発性有機化合物の処理施設がある場合には、処理後の濃度とすること。

９　参考事項の欄には、揮発性有機化合物の排出状況に著しい変動のある施設についての一工程中の排出量の変動の状況、揮発性有機化合物の排出の抑制のために採つている方法（排出ガスを処理施設において処理しているものを除く。）等を記載すること。